

平成31年1月21日

保護者各位

高岡市立こまどり支援学校
校長 佐野 正人

よりよい学校づくりのためのアンケート結果について(お知らせ)

大寒の候 保護者の皆様にはますますご健勝のことと存じます。

さて、本校では、重点目標『主体的に学習に取り組み、進んで人と関わろうとする児童生徒の育成』を目指して、様々な教育活動に取り組んでいます。12月に行いましたアンケートには、保護者の皆様からの貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今後の教育活動に役立てていきたいと考えています。

つきましては、アンケート結果について下記の通りまとめましたので、ご報告いたします。ぜひご一読いただき、今後とも本校の教育活動に温かいご理解とご支援をいただきますようお願いいたします。

記

1 アンケート集計結果

裏面参照

2 評価点の平均

【3.9点】 ※1学期同点

(評価点は、A:5点・B:3点・C:1点・D:0点として計算)

3 評価点が高い項目

①『教師は、児童生徒の興味・関心や意欲を大切に分かりやすい授業をしている。』 【4.5点】

子供たちが主体的に学習に取り組むことができるよう、興味・関心が高まる教材を開発し、一人一人の実態に合せたきめ細かな指導・支援に努めてきた姿勢を評価いただいたものと思います。今後も、子供たちが「できた」「わかった」と感じられるような分かりやすく楽しい授業を心掛けていきます。

②『教師は、児童生徒の努力や成長を励まし、適切に評価している。』【4.5点】

子供たちの反応をつぶさに観察しながら、学習意欲が高まるよう励ましの言葉をかけています。褒めてもらうことで子供たちは、期待以上の力を発揮してくれるものです。そんな子供たちの様子を保護者の皆様に丁寧にお伝えし、成長の喜びを共に分かち合えるよう努めていきます。

③『教師は、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を基に、児童生徒の課題を明確にし、達成に向けて努めている。』【4.4点】

キャリア教育の視点に立ち、将来的に個に応じた社会参加が実現できるよう目標を定めて「教育支援計画」「指導計画」を作成しています。この作成に当たっては保護者との共通理解が不可欠であり、ご協力に感謝しています。今後も義務教育9年間の成長を見据えながら、保護者の皆様と共に課題解決に取り組んでいきたいと思っております。

4 評価点が高い項目

①『子供の生活経験が広がるように、地域の行事に参加したり休日の過ごし方を工夫したりしている。』【2.7点】

晴天が多く温暖な1学期に比べると、外気が肌寒く感じられる秋から冬にかけては、外出を控えられるケースが多かったのではないかと推察します。その分、ご自宅で家族とのふれあいに十分に時間を使われたことと思います。子供たちの将来の社会参加を見据えた力として、地域社会とのつながりはとても重要だと考えますので、引き続き、チラシの配布やポスターの掲示等を通して、各種イベントの情報提供をさせていただきます。子供たちの充実した余暇の過ごし方につきまして、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

②『子供の「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」の課題や取組について理解し、家庭でも意識して取り組んでいる。』【3.1点】

3の③でも記しましたように、「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」に基づく学校での教育活動につきましては、高く評価をいただいています。しかしながら、家庭での取り組み方については、まだ十分にお伝えできていないのではないかと考えます。これからも連絡帳や送迎時を利用して、目標に照らした成長の姿を丁寧にお伝えするとともに、ご家庭で取り組んでいただきたい課題につきまして具体的に提案するよう努めます。学校と家庭が目標を共有して、子供たちの成長を見守っていきたく思いますので、ご協力をお願いいたします。

③『子供に早寝早起き、食事、歯磨き、あいさつなど、適切な生活習慣を身に付けさせるようにしている。』【3.4点】

2学期は、体調を崩して欠席が続くケースがみられ、生活のリズムを整えられない子供たちが多かったのではないかと考えます。ご家庭では、お子さんの体調をみながら、規則正しい生活習慣の確立に向けて取り組んでいただいていることと思います。学校でも、子供たち一人一人のその日の体調に合わせて、学校生活のリズムを大切にしながら、見通しをもって過ごすことができるよう心掛けています。学校と家庭が連携してよりよい生活習慣を身に付けさせるために、お気づきのことがあれば何なりとご相談ください。